

柏葉脳神経外科病院広報誌

特定医療法人
柏葉脳神経外科病院

札幌市豊平区月寒東1条15丁目7-20
TEL.011-851-2333

かしわば

vol.52
2019.6

高齢社会の地域医療における柏葉脳神経外科病院の役割

**医療から介護までを
切れ目なく提供できる体制を**

柏葉脳神経外科病院 理事長・院長 寺坂 俊介



医療から介護までを 切れ目なく提供できる体制を



柏葉脳神経外科病院 理事長・院長
寺坂 俊介

理事長就任のご挨拶

情熱を受け継ぎ、責務を全ういたします

柏葉脳神経外科病院を創設した柏葉武と前理事長の金子貞男が全力を尽くして取り組んだ「地域の皆様に信頼される、脳の専門病院」を受け継ぎ、2019年4月1日付で理事長に就任いたしました。

1年前に私が院長として赴任してからは「より快適な医療環境の実現」を目指し、外来待合のカフェスペースやキッズスペースの新設、入院食の改善、災害時対策の見直しを行うなど、職員と共に「病院改革」に取り組んできました。

2019年4月には外部理事を迎えた新役員体制を整え、「現在の社会ニーズに適切に対応する医療の提供」を目指し動き始めたところです。これからも地域の皆様から信頼いただけるよう、金子貞男名誉理事長と共に地域医療の発展に全力を尽くす所存です。これまで以上に皆様方のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

地域医療における脳神経外科病院の役割は時代とともに変化してきました。交通事故が増加した昭和の時代は頭部外傷の患者さんの救命に全力を尽くし、平成は食生活の欧米化によって急増した脳血管障害の治療に対応しました。近年は急激な高齢化によって脳卒中が増加し、後遺症で失われた機能の回復や発症予防に対応する医療の充実が急務となっています。柏葉脳神経外科病院は時代に即した医療活動をこれからも展開したいと考えています。

救命医療だけでは患者さんを救えない

当院では24時間体制で、脳卒中の救急診断から薬物療法、脳血管内治療、手術治療による救命医療に力を注いでいます。発症直後から退院までのリハビリテーションをシームレスで行うなど、後遺症の軽減にも取り組んでいます。

脳卒中の死亡者数は年々減少傾向にあります。しかし、命を取り留めても手足の麻痺や言葉の障害などの後遺症が残り、「寝たきり」になる原因の4割を占めているとされています。

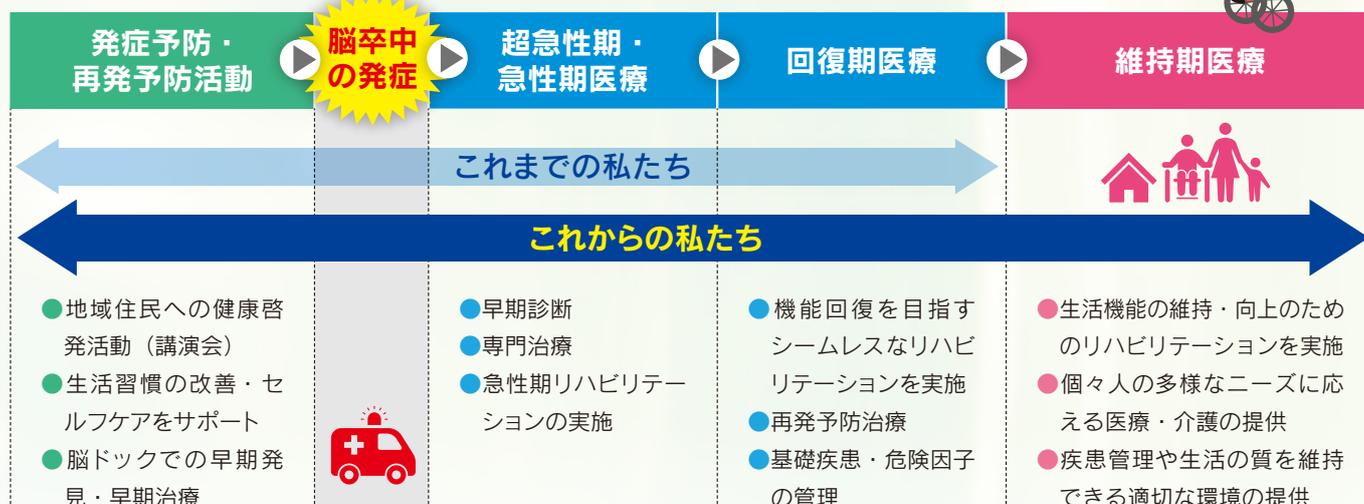
専門性の高い 個別リハビリテーションが必要

病院でのリハビリテーションによって、ADL（日常生活動作）をある程度回復させても、退院後の生活の場においては以前できていた単純な動作が難しくなっていたり、車いすや装具が欠かせずに自由に動けない状態のまま過ごしていることが少なくありません。

維持期に専門的なリハビリテーションを行うと患者さんの活動範囲が飛躍的に拡大するとされていますが、「必要なことを十分にやり切れている」とは言えず、医療から介護へシームレスに継続する支援体制が急務です。



高度医療から介護・福祉までの「生きる」を 私たちが支えます



脳ドックを働き盛り世代へ

脳卒中の危険因子を数多く抱えている働き盛り世代には、発症予防の取り組みが必要です。

現在当院で実施している脳ドックは早期発見・早期治療を可能にします。画像診断と検査データから脳卒中高リスク群を選択し、高血圧・糖尿病・脂質異常症などのリスクコントロールを行ったり、必要であれば予防的脳神経外科手術も考慮します。

後遺症が残らなかった脳卒中の患者さんも再発予防のために、基礎疾患の治療や生活習慣の改善を継続し、定期的に脳の検査を行います。かかりつけ医と密接に連携し、積極的に情報共有しながら進めたいと考えております。

「脳の専門病院」ならではの予防医療や健康啓発活動に一層の力を注ぎたいと思っています。

医療を十分に提供できる介護事業にも着手

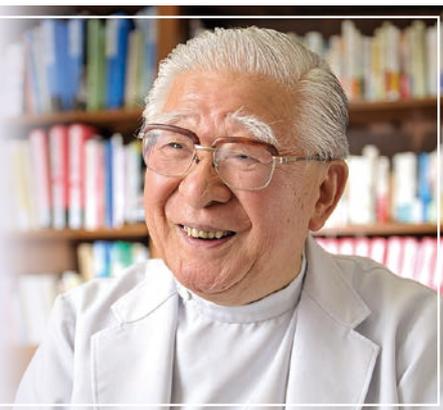
「柏葉脳神経外科病院がこれから提供すべき医療活動は何か」を見いだすため、ワーキンググループを組織し検討を始めました。メンバーは、医師、看護師、ソーシャルワーカー、リハビリテーションスタッフ（理学療法士、作業療法士、言語療法士）、訪問看護ステーションやケアプランセンター、新設された経営企画部のスタッフです。これまで培った医療現場でのチームワークを生かし、必要な医療を十分に提供できる介護事業のスタートを目指しています。

高齢社会が進展する中で増加している脳卒中の患者さんの予後を改善・回復させるために、医療と介護をどのように継続させるか、柔軟な発想と多様性を持ちながら、令和の時代の歩みを進めたいと思います。

初代理事長・柏葉武先生の「偲ぶ会」を開催しました

柏葉脳神経外科病院の創設者として長きにわたり地域医療に貢献してきた柏葉武が2019年3月25日に88歳をもって永眠いたしました。

葬儀は本人の生前の意向により、家族葬にて執り行われましたが、生前のご功勞に敬意を表し、5月26日に「柏葉武先生を偲ぶ会」を市内ホテルで開催いたしました。地域の皆様や医療関係者などゆかりのある約250人が参列くださいましたこと、あらためてお礼申し上げます。



病院の理念 **私たちは、安全で安心いただける医療のサービスに徹し、患者さんの幸せを守ります**

病院の基本方針

- 患者さんにとって、思いやりのある最善の医療に全力をつくします
- 医師とスタッフによる説明と、患者さんの理解と選択に基づく医療を実践します
- 患者さんの意志とプライバシーを尊重します
- 医療従事者として、常に、豊かな人間性と技術の向上をめざします
- 救命・救急医療から心と体のリハビリテーションまで、高度な脳の専門病院をめざします
- 地域医療機関との強力な連携をはかり、よりダイナミックな医療のサービスを提供します

患者さんの権利

- 患者さんは、平等で、安全な医療を受ける権利があります
- 自分の診療にかかわる人々の氏名と役割を知る権利があります
- 自分の病気・治療・予後について知る権利があります
- 治療について承諾・拒否する権利があります
- 自分の診療について、他医師の意見（セカンドオピニオン）を得る権利があります
- 自分のプライバシーを守る権利があります
- 公的援助、地域サービスに関する情報を知る権利があります
- 病院職員に対して、意見・苦情を伝える権利があります

柏葉脳神経外科病院 外来診療予定表 [診療時間 月～金 9:00～17:00 / 土 9:00～12:00]

外来予約受付 ☎ 011-859-5636 (月～土)

	診療科	月	火	水	木	金	土
午前 受付時間 8:40 } 12:00	脳神経外科	金子 徳田 丸一 白坂	金子 丸一 伊藤 非常勤医師	寺坂(新患) 徳田 非常勤医師	金子 徳田 小林	金子(新患) 徳田	交代制
	予約制 脳神経内科					吉田	
	予約制 精神科		掛川	掛川	掛川		
	予約制 循環器内科	非常勤医師 (11:30までの受付)	平尾	平尾		平尾	
午後 受付時間 13:30 } 16:30	脳神経外科	関口 藤本 山内 小林	寺坂 藤本 小林 非常勤医師	藤本 山内 小林 非常勤医師	寺坂 藤本 山内 小林	山内 関口 白坂	
	予約制 精神科		掛川	掛川	掛川		
	予約制 循環器内科				平尾		

※緊急手術・学会などにより、ほかの医師による代診または休診となる場合があります。交代制医師の予約はできません。ご理解とご協力をお願いいたします

脳ドック【予約制】☎ 011-851-2370 (月～土)

Aコース	Bコース	Cコース
土 (午前)	火・木 (午後)	火・木 (午後)

専門外来【予約制】☎ 011-859-5636 (月～土)

- もの忘れ外来…電話でご相談ください
- 脊髄外来(しびれ・痛み)…月曜 午後
- 睡眠時無呼吸外来…電話でご相談ください

特定医療法人
柏葉脳神経外科病院

脳神経外科・脳神経内科・精神科・循環器内科・
リハビリテーション科・放射線科・麻酔科

〒062-8513 札幌市豊平区月寒東1条15丁目7-20

電話代 011-851-2333 FAX 011-851-2131

URL <http://www.kashiwaba-nougeka.or.jp>

救急指定病院 救急患者さんは、診療日・診察時間を問わず
24時間診察いたしております

